



ローカル・ドラマ紀行

放送ライブラリーのバラエティー豊かなコレクションから“推し”の番組を選んで上映する「BLセレクトション」。厳選したローカル・ドラマ11本をご紹介します。各地の放送局がその地域を舞台に制作したドラマは、強い地元愛に満ち彩り豊かな番組に仕上がっています。テレビドラマを通じて全国を旅した気分になり、各地の魅力を存分に堪能してください。



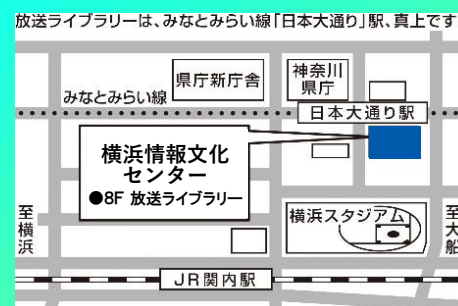
2022年

7月12日(火) ▶ 9月4日(日)

10:30～16:40 ※月曜休館

入場無料 / 入退場自由 / 事前申し込み不要

〒231-0021 横浜市中区日本大通11番地 横浜情報文化センター 電話 045-222-2828 <https://www.bpcj.or.jp/>



放送ライブラリー



時刻	ローカル・ドラマ紀行／東日本	放送日・放送局
10:30	さいはての向日葵 脚本：扇澤延男、演出：国貞泰生 弁護士の陽子（大塚寧々）は、小学校4年生の息子（深澤嵐）とともに知床にやって来た。ある日、陽子のもとに、20年前から古い番屋に住み着いている一人暮らしの男（中村嘉律雄）を立ち退かせてほしいとの依頼が入る。HBCテレビ開局50周年記念番組。●第45回ギャラクシー賞奨励賞	2007年9月16日 北海道放送 71分
11:50	チャンネルはそのまま！〔1〕 原作：佐々木倫子、脚本：森ハヤシ、総監督：本広克行 ローカルテレビ局の新人記者・花子（芳根京子）は、入社以来失敗続き。行く先々で騒動を起こし、カリスマ農業技術者（大泉洋）やライバルテレビ局員（安田顕）も、知らぬ間に花子の旋風に巻き込まれていく。●2019年日本民間放送連盟賞グランプリ、ドラマ番組最優秀	2019年3月18日 北海道テレビ 45分
12:40	小さな神たちの祭り 脚本：内館牧子、監督：松田礼人 自分を除く家族全員が津波にのまれた晃（千葉雄大）。震災から8年以上経つが一人も見つかっていない。大学卒業後、晃は東京で就職したものの今は仙台で肉体労働をしている。彼の眼には、東京はもちろん、仙台も震災を忘れてるように映る。それは恋人の美結（土村芳）にも感じていた。TBCテレビ60周年記念ドラマ。●第74回芸術祭賞ドラマ部門優秀賞、2020年日本民間放送連盟賞ドラマ番組優秀	2019年11月20日 東北放送 101分
14:30	タチアオイの咲く頃に ～会津の結婚～ 脚本：西田直子、監督：タナダユキ 会津出身の美緒（石橋杏奈）は周囲の反対を押し切って東京の大学に進学して以来、家族や地元の友人たちとも疎遠になっていた。雄太（中村蒼）との結婚を報告するため久しぶりに帰省したが、頑固者の父（小木茂光）との再会はやはりぎこちない。福島中央テレビドラマスペシャル。●第65回日本民間放送連盟賞ドラマ番組優秀	2016年6月24日 福島中央テレビ 51分
15:25	誰（たれ）よりも君を愛す！ 脚本：藤本有紀、監督：小林聖太郎 老舗のうなぎ料理店を営む幸平（高橋克実）と妻の春江（浅田美代子）。ある日、二人が地元出身の落語家・昇太の独演会に行こうとしていたところ、7年前に駆け落ちして出て行った娘の華子（長澤まさみ）が息子を連れて戻ってきた。うなぎパイドドラマスペシャル。	2011年4月17日 テレビ静岡 71分
時刻	ローカル・ドラマ紀行／西日本	放送日・放送局
10:30	月に行く舟 作：北川悦吏子、演出：堀場正仁 岐阜の山間の小さな駅にたたくむ理生（和久井映見）。電車が出発してもプラットフォームのベンチに座り続けていた。そこにやってきた涼太（谷原章介）は、この町に住む作家（橋爪功）から原稿を受け取り、東京へ帰るところだった。●第52回ギャラクシー賞奨励賞	2014年10月4日 CBCテレビ 71分
11:50	名古屋行き最終列車2019〔1〕 脚本：神田優、監督：平林克理 一美（松井玲奈）はフリーの雑誌ライター。この日も終電後にだけ開くという屋台を取材するため、名古屋駅へ向かった。そこで、名古屋のランドマークであるナナちゃん人形に話しかけながら写真を撮っている、一風変わったカメラマン（皆川猿時）と出会う。	2019年10月4日 名古屋テレビ 25分
12:20	ごきげんいかが？ テディベア 脚本・演出：藪内広之 京子（山田花子）は淡路島で父（大杉漣）と二人暮らし。2年前、京子の母（未知やすえ）が急死し、臓器は見知らぬ人に提供された。京子は自分の正体を偽って母の肝臓を移植した女性と文通を始め、家出をして大阪へ会いに行く。毎日放送開局50周年記念ドラマ。●第56回芸術祭賞ドラマの部優秀賞、第50回日本民間放送連盟賞ドラマ番組最優秀ほか	2001年11月12日 毎日放送 76分
13:45	ニーハムの旅 原案：高橋久美子、脚本・監督：富永昌敬 妹（桜まゆみ）が開いた小さなカフェを引き継いだ花子（中村ゆり）は、常連客との距離感がつかめず、苦勞していた。ある日、ニーハム（レイ・ニシカワ）と名乗る外国人旅行者が来店した。自分と似た名前の町に興味を持ち、あてもなく新居浜を目指してきたという。愛媛朝日テレビ開局25周年オリジナルドラマ。	2020年3月9日 愛媛朝日テレビ 45分
14:35	ツナガール ～明日にエール～ 脚本：高橋徹郎、監督：伊崎健太郎 福岡の私立女子高校を舞台に、チアリーダーと綱引き部員との交流を通して、生徒たち（HKT48）の成長を明るく感動的に描く青春ドラマ。	2013年2月2日 福岡放送 48分
15:30	宮崎のふたり 作：安達奈緒子、演出：北野拓 定年退職した幸彦（柄本明）は、妻（原田美枝子）が生前送ってきたハガキの謎を解くため、一人で宮崎にやって来た。タクシー運転手の詠介（森山未來）が幸彦を案内する。新婚旅行から40年。連れ添い続ける夫婦の絆を描く地域発ドラマ。●第54回ギャラクシー賞奨励賞	2016年10月19日 NHK宮崎 59分

※予告なく上映を休止または番組を変更する場合があります。

